

産地生産基盤パワーアップ事業
都道府県事業計画書（収益性向上対策）
（都道府県事業実施状況報告書兼評価報告書）

都道府県名 青森県

I 産地パワーアップ計画（収益性向上タイプ）
1 成果目標

(2) 販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議 会名	整理番 号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標																				スマート農業推進特				地域(県又は国を含む) の価格(販売単価)		補正係 数	価格補正 後の実績	事後評価の検証 方法(※定量的な 検証ができるこ と。)	達成率 (%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価	備考	目標の 実現可能性										
					現状										目標										実績				導入・定着の取組 の実施内容	事業実施 前年度									目標年度	単位								
					年度	面積	生産量又は 出荷量	価格 (販売単価)	生産コスト	年度	面積	生産量又は 出荷量	価格 (販売単価)	生産コスト	年度	面積	生産量又は 出荷量	価格 (販売単価)	生産コスト	年度	面積	生産量又は 出荷量	価格 (販売単価)	生産コスト	年度	面積	生産量又は 出荷量	単位																				
ひろさ き農業 総合支 援協議 会	1-06-7	弘前市 百沢地 区	そば	トラクタ1台及びコン バイン2台を導入 することと生産技術 を向上させ、選別収 穫によりその品質 を上げることと販売 額の増加を図る。	販売額 10%以上の増加 (15.0%増加)	R1	3,346円 /10a	20.4	ha	3,510	kg	194 3,346	円 /10a	-	-	R5	3,848円 /10a	20.4	ha	4,037	kg	194 3,848	円 /10a	-	-	R5	454円/10a	15.9	ha	270	kg	267 454	円 /10a	-	-	-	12,610	円 /45k g	10,850	円 /45 kg	1.162	527	出荷伝票や申告 書類などの、出 荷量と販売実績 を確認できる書 類により検証	7月下旬に、これまでの作 業担当者が休職を前した が、作業可能な従業員を十 分に確保できず例年より1か 月程度遅延作業に遅れが生 じたことにより、岩木山館 という厳しい栽培環境にお いては十分に生育が揃わな かったことにより収量や品 質を確保できなかった。 適正な栽培管理や品質を確 保できるよう、労働力の確 保の実現とともに、選別機 械・選別装置を取り付け、 収量増加に向けた明渠やプ ラウなどの排水対策に努め るよう関係機関と連携して 生産指導を実施し目標達成 を目指す。	7月下旬に、休職を前した従業員 がおり作業可能な従業員を十分に 確保できず収量の高位安定化を図 るために適正な栽培管理ができる 生産体制を構築できなかった。 これにより、例年より1か月程度遅 延作業に遅れが生じ十分な初期生 育が確保できなかったこと等で収 量や品質を確保できなかったこと により、成果目標を達成できな かった。 従業員を確保し、選別作業ができ る管理体制を整えた上で、発芽時 期・生育初期の苗害を防ぐための 排水対策の確実な実施、選別機取 など、基本技術の熟行を徹底する よう関係機関が一体となって目標 達成に向けて指導していく。	R6評価 前回活用 した産地 ロー アップ事 業の成果 目標の達 成年度が 令和元年 であった ため、達成 率の算出 が困難な ため、令和 2年度の販 売実績を 現状値と した。 (参考： R1販売単 価3,346円 /10a、R2 販売単価 649円 /10a)	-561.6%	
むつ市 地域農 業再生 協議会	1-36-1	むつ市 旧田名 郡町・ 田川内 町	施設野 菜(いち ご)	いちごの品質向上及 び生産量増加などの 取組により販売額 の増加を図るため、 自動かん水装置を導入 することともに、パイ プハウスを新設する。	総販売額 10%以上の増加 (16.0%増加)	H30	37,512千円	1.35	ha	24,874	kg	1,508 1,508	円 /kg	-	-	R5	66,027千円	2.25	ha	43,872	kg	1,505 1,505	円 /kg	-	-	R5	69,378千円	2.06	ha	41,330	kg	1,679 1,679	円 /kg	-	-	-	1,266	円 /kg	1,567	円 /kg	0.808	56,069千 円	出荷伝票や申告 書類と販売額 が確認できる書 類に基づいて検 証を行う。	過去に類をみない異常な 高温の影響により、半数程 度のイチゴ農家において収 量が減少し、販売額が下 がった。 今後は、遮光カーテンや 換気等の高温対策のほか、 必要に応じて土壌消毒を実 施すること、収量を向上 させる。	令和5年度は異常な高温の影響 により収量が減少し、販売額が下 がった。 今後は、関係機関と連携して、 遮光カーテン等の高温対策技術に ついて継続的に指導するほか土 壌消毒の実施を指導し、収量及び 品質向上に向けた取組を進め、令 和6年度の目標達成を見込む。	R6評価		

(6) 労働生産性の10%以上の向上

地域協議 会名	整理番 号	地区名	対象作物	取組内容	成果目標																				スマート農業推進特 方法(※定量的な 検証ができるこ と。)	地域(県又は国を含む) の価格(販売単価)	補正係 数	価格補正 後の実績	事後評価の検証 方法(※定量的な 検証ができるこ と。)	達成率 (%)	地域協議会等の評価	都道府県の評価	備考	目標の 実現可能性							
					現状					目標					実績																										
					年度	面積	生産量又は 出荷量	価格(販売単価)	労働時間	年度	面積	生産量又は 出荷量	価格(販売単価)	労働時間	年度	面積	生産量又は 出荷量	価格(販売単価)	労働時間																						
むつ市 地域農 業振興 協議会	1-36-2	青森県 むつ市 黒野沢 地区	そば	コンバイン等の機械 導入により、単位面 積当たりの総労働時 間の6%以上の減少 を実現し、単位面積 当たりの総労働時間 の減少により抽出 した時間を活用して、 販売額の増加を図る。	労働生産性の6%以上の向 上	R2	428-R2中農 3か年平均	参考値 R2	参考値 R2	428-R2中農 3か年平均	428-R2中農3 か年平均	944円/・h・ 10a	219,224 ㎡	7,965 kg	5,814 円/1 0a	6.158 hr/ 10a	R5	1,003円 /・h・10a	228,203 ㎡	9,369 kg	5,844 円/1 0a	5,822 hr/1 0a	R5	1,562円 /・h・10a	240,48 8 ㎡	11,183 kg	8,166 円/ 10a	5,227 hr/1 0a	-	-	7,576 円/ 45 kg	10,850 円/ 45 kg	0.698	1090	出荷依頼や申告 書類など販売額 が確認できる書 類、及び作業 誌など労働時間 が確認できる書 類に基づいて核 証を行った。	247.5%	計画以上に面積を集積し、 播種時期を早めること で生育を安定化させること により、大幅に目標を達成できて いた。	計画を上回る面積集積のほか、 播種時期を早めることで天候に左 右されない安定生産に努めたこと により、大幅に目標を達成できて いた。	引き続き安定生産を支援してい く。	RC評価	